

2023年6月23日
'23-G1号**2023年度 生命保険に関する研究助成制度助成者の決定**

公益財団法人生命保険文化センター（代表理事・浅野僚也）では、学術振興事業の一環といたしまして、主として若手研究者の生命保険およびこれに関連する研究を支援することを目的として、2001年度から助成金による学術助成事業を行っております。また、2021年度より若手研究者に加え、若干名の一般研究者（教授職）にも助成を行うこととしております。

当センター内に設置しております学識者を委員とする「学術振興委員会」における審議を経て、今年度は下記の13件（若手研究者8件、一般研究者5件）に助成を行うことを決定いたしました。

注) 研究助成制度につきましては、当センターホームページに掲載しております。

<https://www.jili.or.jp/research/josei/>



記

2023年度 助成者・研究テーマ

(氏名五十音順にて掲載)

【若手研究者】

No.	氏名	大学・学部	役職	研究テーマ
1	稲倉 典子	四国大学 経営情報学部	准教授	新型コロナウイルス・パンデミック前後の保険需要を用いた家計の選好推定～「生命保険に関する全国実態調査」を用いたアプローチ～
	藤井 陽一郎	明治大学 商学部	専任准教授	
2	植木 祐太	慶應義塾大学 大学院商学研究科	博士課程1年	健康増進型保険が保険加入行動に与える影響
3	川本 晃史	順天堂大学 医学部 放射線治療学講座	准教授	前立腺癌患者の生命保険加入状況と定位放射線治療のニーズを探索する前向き調査 ～都心及び地域の病院間での比較～
4	酒井 郷平	常葉大学 教育学部	講師	学校教員を対象とした「保険」に対する意識とリスク教育の実施に関する調査研究
5	高瀬 和也	鹿児島大学 大学院教育学研究科	助教	保険を題材とするパフォーマンス評価を用いた子供向けリスク教育の開発 ～収入・支出・リスク・保険の4観点に着目した生活設計学習の効果測定～
6	富田 洋介	東洋学園大学 現代経営学部	准教授	社会主義から資本主義への移行期を経験した国における生命保険会社 ～生命保険会社のアセットアロケーションおよび財務状況を中心とした覚書
7	西田 尚輝	東京大学 大学院総合文化研究科 国際社会科学専攻	博士課程4年	フランス国営ザールラント 鉱山 における 臨時 社会保障レジーム 1919年～1935年 ～生命保険 会社 による 外国人 社会権の保護?～
8	八重島 崇宏	関西大学 大学院ガバナンス研究科	博士後期課程	デジタルデバイドが生命保険加入実態に及ぼす影響に関する一考察

<次ページへ続く>

【一般研究者】

No.	氏名	大学・学部	役職	研究テーマ
1	大澤 彩	法政大学 法学部	教授	保険契約約款における中心条項規制について—フランス法と比較して—
2	大塚 忠義	早稲田大学 商学大学院	教授	低所得世帯におけるリスクへの準備状況分析 —生活保障の充実を考慮した世帯加入率の引き上げ政策への考察—
	崔 桓碩	八戸学院大学 地域経営学部	准教授	
	岡田 太	日本大学 商学部	教授	
	谷口 豊	早稲田大学 商学大学院	非常勤講師	
3	上村 一樹	甲南大学 マネジメント創造学部	准教授	生命保険受け取り時の「終身年金パズル」の実態—長寿リスクの誤認がおよぼす影響—
	駒村 康平	慶應義塾大学 経済学部	教授	
4	菅野 正泰	日本大学 商学部 商学研究科	教授	COVID-19 パンデミック等外部要因リスクを考慮した市場分析
5	山下 徹哉	京都大学 大学院法学研究科	教授	傷害保険における「急激性」要件の機能・内容の再検討

以上

本件に関するお問い合わせ先
〒100-0005 千代田区丸の内 3-4-1
公益財団法人 生命保険文化センター
保険研究室 研究助成係 (TEL: 03-5220-8512)